

令和5年度 筑波大学芸術専門学群個別学力検査等（前期日程） 実技検査問題

実技検査科目 [A1 論述]

問 題.

別紙の要点を 200 字程度にまとめた上で、作品の修復・保存について、あなたの考えを述べなさい。
(全体で 800 字以内)

[別紙出典]

「ビデオ・アート」名作も消失の危機

読売新聞 2022 年 2 月 15 日付朝刊 32 ページ

時 間. 10:00~12:00

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

実技検査科目 [A2 鉛筆デッサン]

問 題.

与えられたモチーフ（紙袋）を持った手を、与えられた用紙（M画用紙ボード・B4判）に鉛筆で描きなさい。

[条件]

1. 用紙の縦位置（長辺が縦）、横位置（長辺が横）は自由に選択して良い。
2. 与えられたモチーフは変形して良いが、切断・分解してはいけない。

時 間. 10:00~12:00

令和5年度 筑波大学芸術専門学群個別学力検査等（前期日程） 実技検査問題

実技検査科目 [P1 論述（鑑賞又はデザイン構想）]

問題. 1

A-1 [鑑賞]とB-1 [デザイン構想]のいずれかを選び、解答しなさい。

解答を開始する際、解答用紙1枚目の右上隅の余白に、選択した問題のアルファベットと数字を記入しなさい。

A-1 [鑑賞]

「美術作品における境界」について、具体例を挙げて論じなさい。（800字程度）

B-1 [デザイン構想]

地域振興という観点から、あなたがよく知る文化施設の利点と問題点を論じなさい。（800字程度）

時間. 13:30～15:00

実技検査科目 [P1 論述（鑑賞又はデザイン構想）]

問題. 2

問題. 1で A-1 [鑑賞]を選んだ人はA-2 [鑑賞]を、B-1 [デザイン構想]を選んだ人はB-2 [デザイン構想]を選び、解答しなさい。

解答を開始する際、解答用紙1枚目の右上隅の余白に、選択した問題のアルファベットと数字を記入しなさい。

A-2 [鑑賞]

[別紙] に示す作品について、表現の特徴を記述しなさい。(1,000字程度)

B-2 [デザイン構想]

(1) あなたがよく知る文化施設を、地域の価値を高める場にするためのデザイン構想を提案しなさい。(600字程度)

(2) (1) のデザイン構想を図や絵を用いて表現しなさい。(A3判 PM PAD 1枚)

[別紙出典]

雪舟《慧可断臂図》1496年(明応5)、紙本墨画淡彩・一幅、183.8×112.8 cm、愛知・斉年寺 [展覧会図録『没後500年特別展 雪舟』東京国立博物館、京都国立博物館、2002年、160ページ、cat.105]

時間: 15:30～17:30

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

実技検査科目 [P2 デッサン（木炭又は鉛筆）]

問、題.

与えられたモチーフ（ペール缶、綿布、麻縄、デキャンタ、角材、黄パプリカ）を与えられた位置から、与えられた用紙（650×500mm）に木炭又は鉛筆で素描しなさい。

[条件]

1. 木炭紙又は画用紙のうち、いずれか1枚を選択すること。
2. 用紙の縦（長辺が縦）、横（長辺が横）は自由に選択して良い。
3. 木炭と鉛筆を併用しても良い。

時 間. 13:30~17:30

実技検査科目 [P3 平面構成]

問題.

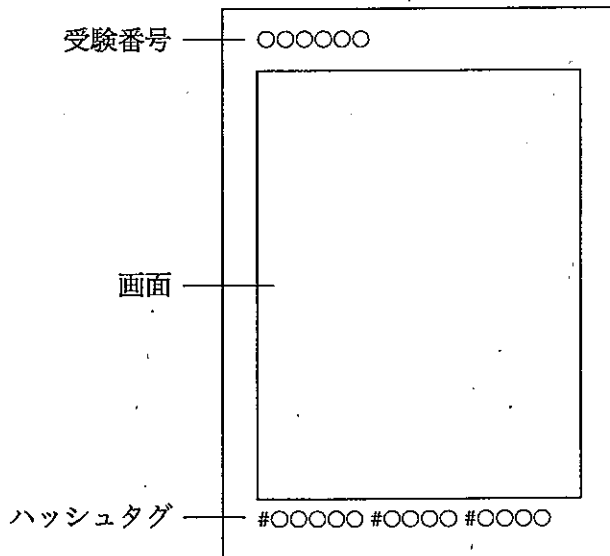
別紙の図から線や面を抜き出して、与えられた解答用紙（B3判）に平面構成を行いなさい。
また、この平面構成を SNS に投稿するとして、ハッシュタグを書きなさい。

[条件]

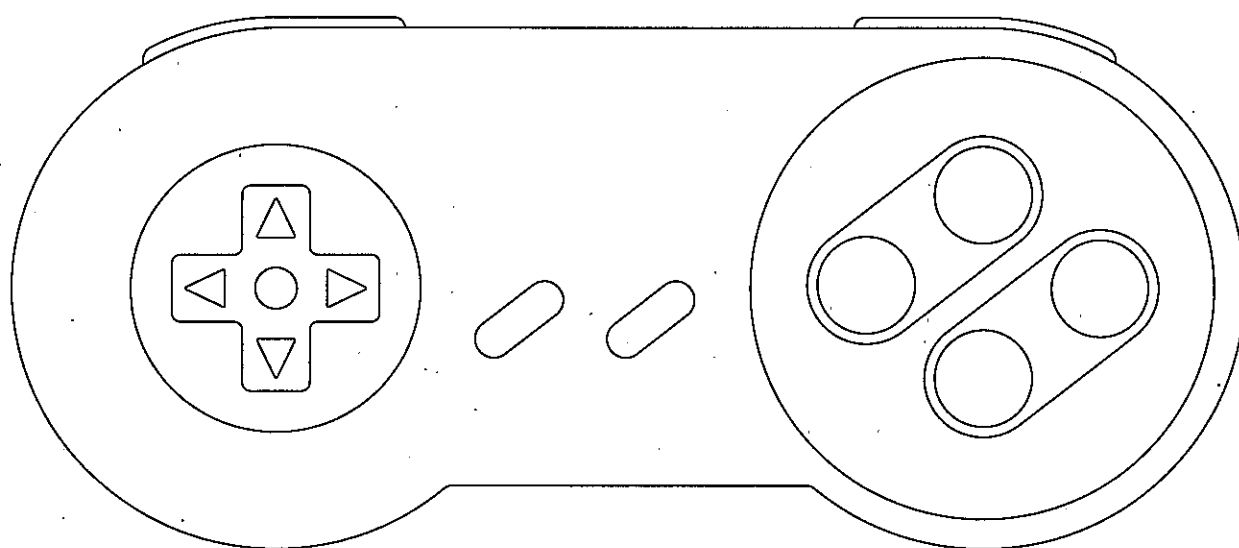
1. 画面は縦 400mm、横 300mm とし、用紙の中央に配置する。
2. 抜き出した線や面は以下の条件で扱う。
 - ・全ての線や面を使用しなくても良い。
 - ・繰り返し使用しても良い。
 - ・自由に拡大縮小しても良い。ただし縦横比は変えないこと。
3. 色の使い方は自由とする。
4. 画面外の左下に「#芸専 #平面構成」以外のハッシュタグを 3 つ書くこと。

[注意]

受験番号は解答用紙の以下の図に示す位置に鉛筆で書きなさい。



時間. 13:30~17:30



令和5年度 筑波大学芸術専門学群個別学力検査等（前期日程） 実技検査問題

実技検査科目 [P4 立体造形（手を含むモチーフの造形）]

問 題.

手と与えられたモチーフ（卓球ボール）を自由に組み合わせたものを、与えられた粘土で制作しなさい。

[条件]

1. 使用する粘土は15kg までとする。
2. 道具は配付されたもののみ使用可とする。

時 間. 13:30~17:30

実技検査科目 「P5 書」

問題 一 別紙一の漢字古典作品を半紙に臨書しなさい。

ただし、連続する六文字を選ぶこと。

〔別紙一出典〕『故宮法書新編』四（国立故宮博物院 二〇一〇年）三〇頁

問題 二 別紙二の仮名古典作品を短冊に原寸で臨書しなさい。

〔別紙二出典〕『日本名筆選』五（二玄社 一九九三年）二八頁

問題 三 次の俳句を色紙に書きなさい。

ただし、連綿・構成および漢字と仮名の変換は自由とし、仮名は変体仮名を交えてよい。落款は赤サインペンで「印」の形・大きさ・位置を示すこと。

たつ みぐる
春立や見古したれど筑波山

問題 四 次の詩句を画仙紙（半切二分の一）に書きなさい。

ただし、書体・書風・構成および紙の縦横は自由とする。落款は「峰竹書」とし、印については問題三に同じ。

玄都観裏桃千樹

時間 十三時三十分～十七時三十分

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)